

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		2014年 7月 30日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪市中央区久太郎町2-4-31 クラボウ本社ビル4F		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 取締役社長 小谷 一美

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	環境目標（独自のシステム）
適 用 範 囲	宇治工場、水戸工場、大阪本社、東京支店
導 入 年 月 日	2006年 8月11日
認 証 番 号	
基 本 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1、環境関連法規、規則等の遵守 ・自主管理基準を設定し環境保全活動を推進する 2、環境負荷の低減 ・環境に配慮した製品の開発に努める ・省資源、省エネルギーを推進する ・廃棄物の抑制、減量化、再資源化に努める 3、地域環境との共生 ・地域社会の環境保全活動に積極的に参加する ・地域社会への情報開示に努める
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ol style="list-style-type: none"> 1、CO2排出量の削減（2012年度比絶対量及び原単位にて1%削減） 2、水戸工場再資源化率の向上（2012年度比1%の向上） 3、対象品目のグリーン製品購入率を99%以上にする 4、コピー用紙使用量の削減（2009年度比3%削減） 5、ゼロエミッションの達成・維持
目標を達成するための取組の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1、外出時、帰宅時のパソコン電源オフ徹底 2、昼休み時、事務所内の照明消灯及び無人室の照明消灯の徹底 3、省エネ対策の実施（乾燥機稼働調整などの夏季ピーク時間帯節電対策、使用量の見える化、照明LED化、ボイラー省エネ装置の設置、高効率機器への更新、インバータ設置、省エネベルトのへの変更） 4、廃棄物の削減及び再資源化の推進と対象品目の拡大 5、ゴミ分別廃棄の徹底 6、グリーン製品の購入推進及びコピー用紙裏面紙の徹底
目標を達成するための取組の進捗状況	<ol style="list-style-type: none"> 1、課員への周知及び注意喚起を徹底しほぼ100%実行している。 2、課員への周知及び注意喚起を徹底しほぼ100%実行している。 3、原料倉庫及び荷受け場及び資材詰所の照明LED化及び蛍光灯の間引き（26灯分）実施。トランス台について高効率機器の更新実施。廃水処理機のインバータ化実施。ボイラー省エネ装置の本稼働実施。電力量使用を毎月予測した上で毎日更新し、社員に見える化を実施。新事務所棟建設にあたり、共同部分の照明をセンサースイッチにするなど省エネを意識し各種設備を選定した。 4、収集業者との折衝により再資源化対象品目の拡大を交渉中 5、分別用ゴミボックスの活用を徹底 6、パソコンのネットワーク化の徹底を行いデータベースにて集中管理を実施。又、会議等ではプロジェクターを使用しペーパーレス会議を推進中。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	ほぼ計画通りに取り組むことが出来ている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況については、1年に1回確認を行っており問題も無い。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、原則として毎年検討しているが、平成23年度に現行の目標及び取組において一定の成果が見られたことから、それ以降同一のシステムにより運用している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。